

作曲家・ ピアニスト 加藤昌則の クリスマスコンサート

～寺田弦楽四重奏団との競演！～

PROGRAM

※演奏曲目は都合により変更になる可能性があります。

バッハ／G線上のアリア

シューマン／ピアノ五重奏曲

ベートーヴェン／交響曲全9曲いいとこ取り
実演付きレクチャー

加藤昌則／クリスマスメドレー *ピアノ五重奏版初演



2022
12.22 THU 18:30開演 [18:00開場]

TICKET 【全自由席】

前売り 3,500円 当日 4,000円

高校生以下 2,000円 (前売り・当日ともに)

※未就学児童の入場はご遠慮ください。

※前売りの時点でチケットが売り切れてしまう場合、当日券の販売はありませんのでご注意ください。

※状況によりお客様の安全なご参加が難しいと判断した場合、直前の公演中止等の可能性があります。

最新の情報は、メニコンビジネスアシスト(MBA)イベント・クリエーション部のウェブサイトでご確認ください。



〈寺田弦楽四重奏團〉

1st.Violin 寺田史人 Fumihiro TERADA
2nd.Violin 神野玲子 Reiko JINNO
Viola 依田郁子 Ikuko YODA
Cello 石橋隆弘 Takahiro ISHIBASHI

ご来場のお客様へ新型コロナウイルス(COVID-19)の
感染拡大防止ご協力ををお願いさせていただいております。

詳しくはHPをご確認のうえご来場をお願いいたします



加藤昌則のクラシック講座2023 ～ベートーヴェンを巡る物語～ Season 6

【第1回】1月24日(火)・【第2回】2月15日(水)
【第3回】3月28日(火) ◆各回すべて13:30開講

[1回券: 前売2,500円 / 3回通し券: 6,000円]

*公演詳細は、別途ご案内します。(イベントウェブサイト、公演チラシで追ってご案内します)

Specialゲストも登場!



HITOMIホール

名古屋市中区葵三丁目21番19号 メニコンANNEX 5F

協賛 | Menicon

後援 | 名古屋市教育委員会

制作 | メニコンビジネスアシスト(MBA)イベント・クリエーション部

主催 | 一般財団法人メニコン芸術文化記念財団

プリズムステージ 多彩に煌めくステージをHITOMIホールで――



加藤昌則[ピアノ] Masanori KATO/Piano

神奈川県出身。東京芸術大学作曲科を首席で卒業し、同大学大学院修了。作品のジャンルはオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、作品に新しい息吹を吹き込む創意あふれる編曲にも定評がある。福田進一、藤木大地、福川伸陽、三浦友理枝、奥村愛など多くのソリストに楽曲提供をしており、共演ピアニストとしても評価が高い。2001年デビューCD「SOLO」(アートユニオン)リース。同CDの収録曲の楽譜集も出版。女声合唱組曲「5つのネット」や宮本益光作詞による合唱組曲「あしたのうた」など楽譜も多く出版されている。05年日本を代表するクラシカル・サクソフォン奏者、須川展也からの委嘱により、「スロヴァキア・ラプソディー・サクソフォンとオーケストラのための~」を作曲、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団の東京公演(サントリーホール)で初演され、その後、須川展也のアルバムにも収録。また09年ブライテラヴァーでも演奏され満場の喝采を浴びた。06年自身初のオペラ作品『ヤマタノオロチ』を発表。日本経済新聞紙上などで絶賛される。その後も06年管弦楽曲『刻の里標石(ときのマイルストーン)』(神奈川フィルハーモニー管弦楽団委嘱作品) / 08年東京オペラシティコンサートホール開館10周年記念公演にて再演)、12年「福島復興・復活オペラプロジェクト」オペラ『白虎』(第11回佐川吉男音楽賞受賞)、13年管弦楽曲『Legends in the Sky』、14年連作歌曲『二本の木』(王子ホール委嘱作品)、15年合唱曲『地球をつつむ歌声』(NHK全国学校音楽コンクール小学校の部課題曲) 18年管弦楽曲『Sixteenth Montage』(セントラル愛知交響楽団委嘱作品)の他、数多くの作品を発表。NHK2020応援ソング「パブリカ」の合唱編曲も手掛けている。独自の視点・切り口で企画する公演やクラシック講座などのプロデュース力にも注目を集めており、王子ホール「銀座ぶらっとコンサート Caféシリーズ」(企画・ピアノ)、東京・春・音楽祭「ベン・ジャミン・プリテンの世界」(企画・構成)、「日生劇場ファミリーフェスティヴァル」(作編曲・構成)などを務めている。最新CDは17年発売「PIANO COLOURS」(エイベックス・クラシックス)。16年4月よりNHK-FM「鍵盤のつばさ」番組パーソナリティーを担当。19年より長野市芸術館レジデント・プロデューサー。22年4月、ひらしん平塚文化芸術ホール 音楽アンバサダーに就任。

寺田弦楽四重奏団

寺田史人 [1st.Violin]
Fumihiro TERADA

明治大学卒業後、桐朋学園大学音楽学部ディプロマコース、チェコ共和国プラハ音楽院にて研鑽を積む。カルロヴィ・ヴァリ交響楽団第一ヴァイオリン奏者、西チェコ交響楽団コンサートマスターを経て、現在セントラル愛知交響楽団コンサートマスター。寺田弦楽四重奏団主宰、ブシャーテルカルネットメンバー。名古屋芸術大学非常勤講師、金城学院大学非常勤講師、ヤマハミュージックリーディング講師、名古屋外国语大学フィルハーモニー管弦楽団音楽監督。第16回ぐんま新人演奏会出演、草津夏季国際アカデミー(派遣員として)、ロシア音楽祭、アジアユースオーケストラ、パシフィックミュージックフェスティバルに参加。ソリストとして西チェコ交響楽団とは数多くの公演で様々な協奏曲などで共演。他にカルロヴィ・ヴァリ交響楽団、セントラル愛知交響楽団とも共演。クナイプミュージックフェスティバル(ドイツ)に招かれて出演。他楽団への客演や、コンクールの審査員、市民オーケストラの指導なども務める。これまでに、寺田伊久子、小谷公子、辰巳明子、山口裕之、F・カリマン、M・ウォルフ、J・フルティン、J・ターリッヒ、室内楽をM・ランガー、O・バルツァー各氏に師事。

神野玲子 [2nd.Violin]
Reiko JINNO

愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科を卒業。同時にセントラル愛知交響楽団に入団。「第11回アフィニス夏の音楽祭」に参加し、元ケン放送交響楽団コンサートマスターの四方恭子氏、元パイエルン放送交響楽団コンサートマスターのアンドレアス・レーン氏のマスタークラスを受講。現在、セントラル愛知交響楽団に入団。ヴァイオラを故ウルリッヒ・コッホ、磯良男、小野聰の各氏に師事。室内楽を萩原耕介、クレメンス・ドルの各氏に師事。また、ドイツ・バインハイムで小林秀子氏、草津国際アカデミーで、セルジュ・コロー氏のマスタークラスを受講。

依田郁子 [Viola]
Ikuko YODA

10歳よりヴァイオラを始める。武藏野音楽大学卒業。2000年にセントラル愛知交響楽団に入団。ヴァイオラを故ウルリッヒ・コッホ、磯良男、小野聰の各氏に師事。室内楽を萩原耕介、クレメンス・ドルの各氏に師事。また、ドイツ・バインハイムで小林秀子氏、草津国際アカデミーで、セルジュ・コロー氏のマスタークラスを受講。

石橋隆弘 [Cello]
Takahiro ISHIBASHI

16歳よりチェロを始める。武藏野音楽大学卒業。同大学卒業演奏会に出演。桐朋オーケストラ、アカデミー修了。2001年セントラル愛知交響楽団に入団。これまでに、内田勝彦、勝田聰一、北本秀樹の各氏に師事。室内楽をクレメンス・ドル、藤原浜雄、エレオノーレ弦楽四重奏団、東京カルテット、藤井一興の各氏に師事。オーケストラ奏者としての傍ら、高校、大学オーケストラのトレーナーや、後進の指導にもあたっている。ザ・ストリングス名古屋メンバー。愛知県立明和高等学校音楽科非常勤講師。

チケット取扱い
お問い合わせ

●メンiconビジネスアシスト(MBA)イベント・クリエーション部
TEL 052-935-1630 (平日10:00~18:00)
メール mba-event@menicon-ba.co.jp

※お名前、チケット枚数、ご連絡先電話番号、チケット郵送先ご住所を明記のうえ、メールを送信してください。

●窓口販売
メンicon ANNEX 1F受付(平日10:00~18:00)
※月末は15:00まで



●ホームページ予約 ホームページからのチケット予約が便利です

<https://event.menicon-ba.co.jp/>

●芸文プレイガイド
TEL 052-972-0430

ACCESS

- JR「千種」駅地下鉄改札口方面、1番出口より徒歩4分
- 地下鉄東山線「千種」駅1番出口より徒歩4分
- 地下鉄桜通線「車道」駅4番出口より徒歩7分

メンicon本社 北側の建物です

※工事のため地下鉄千種駅5番出口は利用できません。
工事期間中は1番出口をご利用ください。
工事期間:令和4年4月1日から令和5年3月31日まで(予定)



メンiconは禁煙運動を推進しています。



HITOMIホール

名古屋市中区葵三丁目21番19号 メニコンANNEX 5F
ANNEX事務局 TEL:052-935-0918

<https://www.annex.menicon.co.jp>